

1. 【世界言語社会専攻 言語文化コース志願者の課題】

対象となる志願者	課題記号	課題
研究に主として使用する言語がスペイン語の志願者	A	あなたの研究にとって重要な先行研究の論文・研究書ないし一次史料からスペイン語で書かれているものをひとつ選び、序論（冒頭部）あるいは結論（末尾）からA4用紙1枚に収まる程度の分量を書き写し、その日本語訳を自分で作りなさい。また、そのテキスト全体の概要をA4用紙1枚程度に日本語でまとめなさい。邦訳がすでにあるテキストを選ぶことは原則として不可とします。なお、どのテキストを選択するかも評価の対象となります。
研究に主として使用する言語が中国語の志願者	B	中国語学・中国文学の分野で、自身の研究テーマにとって重要な意味を持つ中国語で書かれた論文を1編挙げ、その主張の骨子と、自身の研究テーマにとってその主張がどのような意味を持つかを、3000字程度の日本語で論じなさい。なお、取り上げた論文の書誌情報も必ず記すこと。
研究に主として使用する言語がマレーシア語の志願者	C	Bacalah lima (5) makalah atau sebuah buku akademik yang berkaitan dengan kajian anda. Kemudian, rumuskanlah isi makalah atau buku tersebut secara kritis. Pastikan perkaitannya dengan kajian anda jelas dinyatakan dengan menggunakan contoh-contoh konkrit. マレー語でA4用紙6枚程度で論じること。
日英通訳・翻訳実践分野の志願者	D	・あなたが大学院で研究しようとしているテーマに関する先行研究の本（または論文）を1冊（1本）挙げ、その概要とあなたの見解を日本語で書いてください。（2,000字程度） ・AI（人工知能）の台頭により、通訳・翻訳行為において「機械」が「人間」に代わり、訳出を担う機会が増加することが世界的に見込まれる。こうした背景下、大学院において通訳・翻訳を学ぶ意義とは何か、あなたの意見を英語で述べてください。（450語程度）
英語教育学分野の志願者	E	課題ⅠとⅡを、A4用紙5枚程度にまとめて提出しなさい。 Ⅰ. 下記の3つの課題について、それぞれ500語程度の英語で答えなさい。 1. 英語の話し言葉と書き言葉の違いに関する研究は多岐にわたって行われている。その量的分析における中心的研究課題と主要な成果を簡単に概観し、得られた知見が英語教育にどのように役立つのかに関して、自分の意見を論じなさい。 2. 様々な国や地域では、それぞれの言語教育や評価が行われてきたが、これらの関係性を明らかにしようとする試みが始まっている。そうした試みのうちの代表的なものを概観し、それが日本の英語教育にどのような影響を与えたのかに関して論じなさい。 3. 第二言語習得理論の変遷を、行動主義から発現主義まで簡潔に説明し、それぞれのパラダイムの影響を受けている英語教授法の特徴を概観しなさい。その上で、英語教育の現場に立つ教師が第二言語習得理論についての知識をもっていることが、指導の改善にどう役立つと思うか、自分の意見を論じなさい。 Ⅱ. これまで読んだことのある外国語教育学・第二言語習得分野（他、関連分野を含む）の専門書のリストを提出しなさい。文献リストはAPA等のスタイルに基づくフォーマットで作成しなさい。
上記以外		A～Eに該当しない志願者は、以下のF～Jの課題から1つを選び、3,000字程度の日本語（または、A4用紙5枚程度の英語）にまとめたものを出願時に他の書類と合わせて提出してください。必要に応じてグラフや図、写真等を取り入れてもかまいませんが、文字数（枚数）には含めません。どの課題を選択したのかという点も評価の対象となります。あなたが大学院で研究するテーマと関連の薄い課題やテーマを選択した場合、評価が低くなる可能性があります。
	F	卒業論文の要約（あなたが大学院で行おうとしている研究テーマに近い内容のものを既に執筆済みの場合に限ります。）
	G	（あなたの）母語以外の言語で書かれた本（小説、評論、研究書など）を1冊読み、その概要とあなたの見解を書いてください。
	H	あなたが大学院で研究しようとしているテーマに関する先行研究の本（または論文）を1冊（本）読み、その概要とあなたの見解を書いてください。
	I	あなたが大学院で研究しようとしているテーマに密接に関係する具体的な課題を1つ取り上げ、論じてください。
	J	現在の国際社会がかかえる諸課題（紛争、環境、人権、SDGsなど）からテーマを1つ取り上げ、論じてください。